

講義名	キャリア実践論（4年生のみ）		
科目区分	キャリア		
担当教員	小幡 祐可子		
開講期・曜日・時限	後期 水曜日 2時限		
	2016年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2016年度 人間社会学部 観光学科 / 2016年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2016年度 経済学部 経済情報学科 / 2016年度 経済学部 経済学科 / 2016年度 商学部 マーケティング学科 / 2016年度 商学部 経営学科 / 2015年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2015年度 人間社会学部 観光学科 / 2015年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2015年度 経済学部 経済情報学科 / 2015年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	32106

主題と概要

大学生は、就職という社会への入口に不安を抱いている。学生は多種多様なスキルを評価する就職試験にも戸惑いがある。就活はスタートラインである「何のために働くのか」という働くことの意義を自覚し、その上で社会・企業が求めている社会人基礎力を中心とした知識と能力を自ら磨いていくことが大切である。

就活は3年生の後期から準備が始まり、未決定の場合は卒業まで続く。就活対象者は就職活動だけでなく、学業（卒業単位の取得）にも、しっかりと取り組む必要がある。

授業は、進路決定のことを考えるだけでなく、どのように残り少ない大学生活を過ごすのか、大学生のキャリアデザインの締めくくりを行うものである。

到達目標

到達目標は、納得のゆく進路決定を行うことである。

- ・卒業の単位を取得するためにどのような大学生活を送るのか計画を立てる。
- ・自分の希望する進路はどのようなものか考え決定する。
- ・自分の希望する進路を実現するために社会の現実を理解する。

提出課題

個人と相談の上、提出課題を決めます。

評価の基準

平常点、提出課題の評価65%、最終レポート試験35%

履修にあたっての注意・助言他

4年生の進路未決定者向けの授業です。就職が決まっていない、みんなと同じ就職活動では就職が決まりにくいなど進路決定に迷っている学生の履修を歓迎します。

教科書

プリント資料及び参考文献

必要に応じて資料を配布します。

授業計画

- 回数 授業計画
- 1 インTRODクシヨン：就職環境の現状と課題
 - 2 就職活動の準備
 - 3 社会を取り巻く環境
 - 4 企業を取り巻く環境
 - 5 業界研究・企業研究
 - 6 企業研究・仕事研究
 - 7 筆記試験（1）
 - 8 筆記試験（2）
 - 9 自己分析
 - 10 エントリーシート・履歴書
 - 11 グループディスカッション
 - 12 面接
 - 13 面接
 - 14 就職活動の戦略の立て方
 - 15 まとめ

予習・復習

就職活動をするために、授業内での宿題や課題だけでなく、自己分析、業界地図や就職四季報、企業HP等での企業研究・仕事研究、SPIなどの筆記試験対策、以上～について1日30分は時間をかけて準備すること。具体的な方法は授業内で紹介していく。

備考
